

全市の労働者よ

斷乎起ち上れ!!

親愛なる全市の労働者諸君!

市電一萬二千の兄弟は今や決死的覚悟をもつてストライキに起ち上がった。諸君は、多分、新聞紙を通じて既に知つてゐるであらうが、東京市電氣局は、「市電一萬二千の兄弟を全部蹴首し、おとなしくしてゐるものだけを、賃銀を半分にして、新に雇ひ入れよう」としてゐるのだ。何といふ暴虐だ! 何といふ暴虐さだ! これほど露骨な、これほど労働者を踏みつけたやり方は、いままでに、かつて無かつたことだ。これでは、市電の兄弟が斷乎ストライキに起ち上がったのは、餘りにも、あたりまへではないか!

親愛なる全市の労働者諸君!

この市電のストライキは、決して、市電の兄弟だけの問題ではない。もし市電の兄弟がこのストライキに敗ければ、全国の資本家共は、みな、東京市電氣局のあのコーカッ極まるやり方をまねて、「全員解雇! 新期雇入! 賃銀半減!」といふやうな手で、やつて來るに相違ないのだ。今、お互の工場は、所謂「軍需インフレ」で、一應は景気がよさそうに見えるが、この軍需インフレは政府が赤字公債を

亂發して四苦八苦でやつてゐるのだから決して、長つづきはしない。やがて近き將來に、軍需インフレの徹底的大破綻がやつて來ることは火を見るより明かだ。そして諸君! その時だ。資本家共が全國一齊に大量解雇と賃銀値下を開始するのは! だから、今どきナンキな顔をしてゐる労働者は、まるで噴火口の上で、眠つてゐるやうなものだ。

親愛なる全市の労働者諸君!

今や、東京全市の全無産團體は一齊に市電爭議應援のため起ち上つた。やがて各地區でどしどし應援會議が開かれることになると思ふから、總ての團體の諸君と、また、労働團體に加盟してゐない總ての労働者諸君とが、全部これに参加して呉れ! そして皆んなの力で市電の爭議を勝たせよう。労働者は「相みながひ」だ。市電の兄弟を見殺しにするやうな義理しらずは俺達労働者の中には居ないのだ。今こそ俺達の團結の力を發揚極まる資本家共知らせてやろう。アメリカでは、いま、八十五萬人のゼンキ労働者がストライキを戦つてゐるぞ! さうだ、俺達も斷乎起ち上ろう。

△全労働者は市電爭議應援のために起ち上れ!

△市電の兄弟を勝せることは俺達の生活を防衛することだ!

△團結の威力で資本家共の暴虐を蹴飛ばせ!

△全労働者の力でスキヤップを粉碎しろ!

△全労働者の團結萬歳!

一九三四年九月

市電爭議應援團會議